

目的

一般消費者(ユーザー)が納得・安心して購入できる商品中古車の品質であることと、その度合いを示すため、第三者機関・NAISナイスの制定する「商品 中古車 品質評価・車 格付」鑑定の基準とルールおよびシステムを利用し、お店自らが品質評価・車 格付を実行し、その取得した結果をお店自らがユーザーに公表することにより、信頼を築いていくとする。

商品中古車 品質評価・車 格付 ができるのは

Newスーパーナイスα & Free※の使用店に限られます。
尚、一部機能についてはα使用店に限られます。
※ 第三者機関・NAISナイスが自動車販売のビジネス支援ツールとしてカーディーラー等に提供する、アプリケーションと各種ナイス情報を一体化させたインターネットタイプのシステムです。

商品中古車 品質評価・車 格付 および取得に付随するお店の責任

- 品質評価・車 格付ルール全項の遵守
- 品質評価・車 格付取得の際の申告内容にまちがいが虚偽がないこと
- 品質評価・車 格付はお店の自主申告内容について行ったものであり、車や販売取引を保証したりするものではない
- 全ての責任は品質評価・車 格付を取得されたお店自身にあります

商品中古車 品質評価・車 格付を実行できる者

(次の者でかつ常駐していること)
自動車売買の業務に3年以上携わった者 自動車整備士の資格を有する者
車体整備士の資格を有する者 査定士の資格を有する者

商品中古車 品質評価・車 格付 概要

- 商品中古車として小売販売される乗用・乗用SUV中古車を対象に
- ① 「車の履歴」により、いずれの品質評価と格付け対象となる資格を持つ車か否かを評価
- ② 車の使用頻度の多少や程度の良し悪しがわかる重要な「使用期間と頻度」を評価
- ③ 車の状態・状況(納車時の仕上り条件)は「機関・足廻り・エアコン」が全て良好、かつ「外装・タイヤ・内装・標準装備品・ガラス」が問題なし・全て良好であるか否かを評価

④ 商品価値下限の確認として、正常品としての「ナイス格付車両 適正小売価格」が規定以上であるか否かを評価

※※ これら①～④の各評価を行い総合的に、商品中古車 品質評価・車 格付を行なう ※※

取得できる品質評価と車 格付 (太字表示)

| 品質評価 | 車 格付 | 判断基準 |
|--|---|---|
| 正常品 | Aランクの最上位「 AAA+ 」から Bランク最下位「 B- 」までの18順位 英字の大文字で格付けを表示 例 AAA+ AAA AAA- AA+ AA AA- …… B+ B B- | 商品中古車として正常品である 前項の①②③④で問題なし・規定を満たしている |
| 正常品を取得されますと、「NAIS認定中古車」の称号をも取得でき、品質評価・車 格付証、同フロントガラス貼付用ともに称号も印字されます。 | | |
| 通常品 | aランクの最上位「 aaa+ 」から bランク最下位「 b- 」までの18順位 英字の小文字で格付けを表示 正常品に比べ品質評価で格落ちとなりますので、格付け表記は大文字から小文字に変わります。 例 aaa+ aaa aaa- aa+ aa aa- …… b+ b b- | 商品中古車としてはキズ・不具合などで何らかの問題を持つ あるいは販売に係わる諸条件が規定外である 前項の①②④で規定を満たしている 前項の③外装・内装・ガラス・標準装備品・タイヤの何れかが問題・不良・不具合である |
| わけあり品 適外 | 「 小売価格適外 」…ナイス格付車両 適正小売価格が規定価格未満 輸入車20万円・国産車15万円・軽自動車10万円未満(消費税込み) 「 経過月数適外 」…使用期間が規定以上の超低年式車 「 走行距離適外 」…走行距離が規定以上の超多走行車 「 使用履歴適外 」…車の履歴が規定外 「 基本機能適外 」…機関・足廻り・エアコンの何れかに問題がある | 商品中古車としては適し難いところがある 前項の④で格付け車としての商品価値下限の規定未満 前項の②で規定外である 前項の②で規定外である 前項の①で規定外である 前項の③機関・足廻り・エアコンの何れかに問題がある |

車 格付のしくみ

◆使用期間と使用頻度による評価

使用期間により、格付けの基本位置(基本格付)が決まっています。

1. 使用期間を評価

初度登録からの経過月数で格付けの基本位置が決まっています。

規定の経過月数を超えた場合は

品質評価は「わけあり品適外」車 格付「経過月数適外」となります。

例えば
新車を購入し、登録した月が1ヶ月となり、基本位置はAAAとなります。

それ以後は、経過月数は増えていきます、簡単に言うと、古くなっていきますので、一定の期間が経つごとに基本位置はAA、A…Bへと順次替わっていきます。

| 初度登録からの経過月数※ | 格付けの基本位置 |
|--------------|---------------------------|
| 1~40 | AAA |
| 41~64 | AA |
| 65~76 | A |
| 77~94 | BBB |
| 95~112 | BB |
| 113~130 | B |
| 131~148 | 救済B ←規定の走行距離以内車には格付け救済を適用 |
| 149~ | 救済B ←経過月数適外 |

※経過月数は初度登録された月も数えます。

経過月数の上限

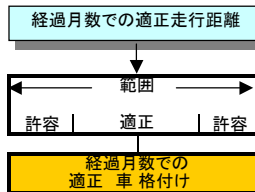
131ヶ月以上は「経過月数適外」となります、但し、131~148ヶ月で、走行距離が少ない車については規定の走行距離以内であれば格付けは救済され基本位置がBとなります。

使用頻度の評価により格付けはアップ、ダウンしていきます。

2. 使用頻度を評価

経過月数での適正走行距離であれば、その車としては適正な使用頻度と判断でき格付けの基本位置(左1.参照)のものが適正格付けになります。

例えば 30ヶ月経過車で、走行距離が30ヶ月経過での適正走行距離であれば AAA
97ヶ月経過車で、走行距離が97ヶ月経過での適正走行距離であれば BB



AAA AAA- ← AA+ AA AA- → A+ A A-

少ない

経過月数での適正走行距離より 多い

・範囲を越えて、さらに少ない場合は希少評価が加わり格上げとなります。
例 AA→AAA- AAA

・範囲を越えて、さらに多い場合は評価が低くなり格下げとなります。
例 AA→A+ A
・さらに多くなっていくにつれ評価は下がり、さらに格下げとなります。
但し、B-まで

走行距離の上限 その経過月数での規定限度距離を超えた場合は品質評価「わけあり品適外」車 格付「走行距離適外」となります。

◆上記説明は品質評価が「正常品」としての格付け表示を記載していますが、「通常品」の場合は格付け表示は英字大文字から小文字へと変わります(格落ちします)。

| | | |
|---|-----------------|--|
| 経過月数での適正距離と現車との距離差は使用頻度の多少や、車の程度(特に目に見えない所)の良し悪しがわかることになる重要な評価です。 | 基準月間走行距離と適正走行距離 | …車種ごとに、一般的なユーザーがその車に応じた使用目的により1ヶ月間に走る基準距離と初度登録から経過月数までに走る適正な走行距離 |
|---|-----------------|--|

◆使用期間と使用頻度以外の要因による評価

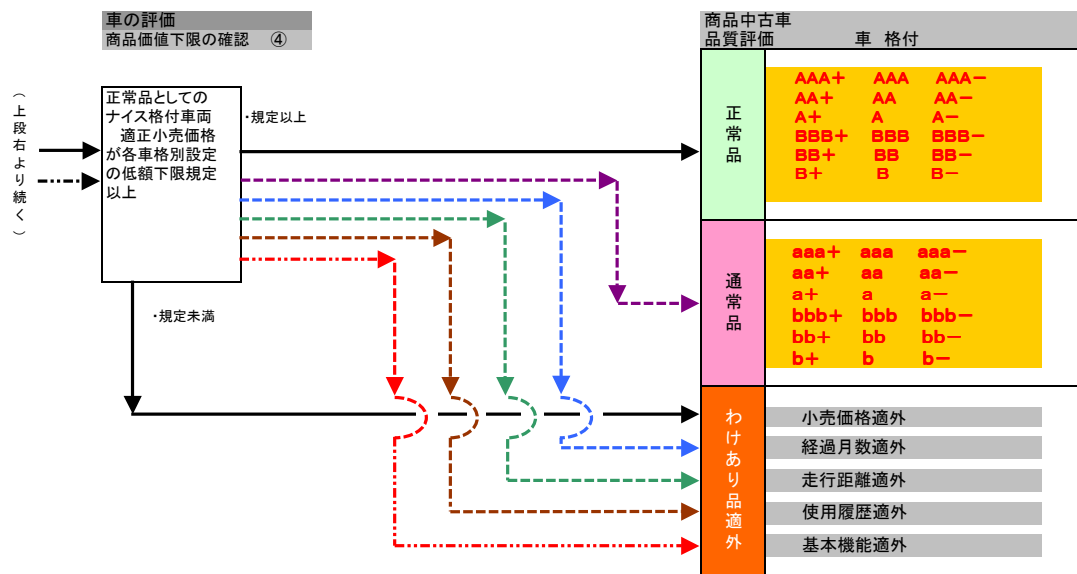
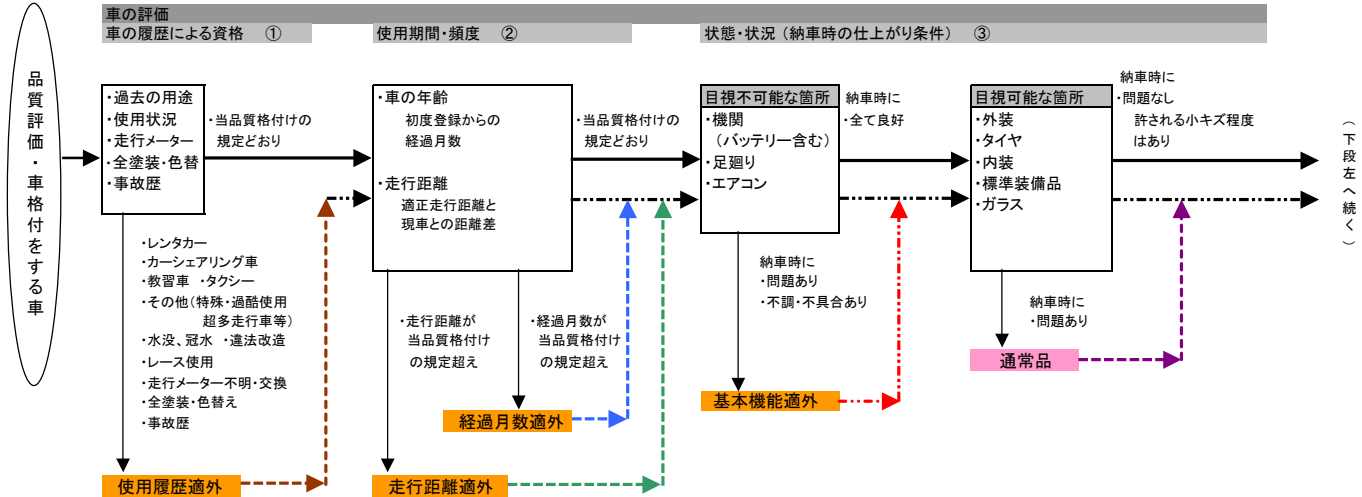
車の履歴が規定外の「使用履歴適外」(2/3頁 車の履歴による資格①の項参照)
機関・足廻り・エアコンの何れかに問題がある「基本機能適外」
格付け車としての商品価値下限の規定未満である「小売価格適外」

品質評価と車 格付 取得車へのNAISナイス供給情報

| | 正常品・車 格付 取得車 | 通常品・車 格付 取得車 | わけあり品適外・車 格付 取得車 |
|-----------------------------|----------------|--------------|------------------|
| 格付車両 適正小売価格 | あり | なし ※1 | なし |
| 品質評価と車 格付証 | あり | あり | なし |
| 同上書 フロントガラス貼付 | あり | あり | なし |
| 格付車両 適正小売価格 | 参考表示する・しない選択可能 | なし | なし |
| 整備保証書の帳票 ※2 | あり | あり・なし 選択可能 | なし |
| 事故歴なし・実走行保証書(買戻し保証付き)の帳票 ※2 | あり | あり | なし |
| 状態状況書 | あり | あり | なし |

※1 販売店のみには「正常品」としての格付車両 適正小売価格を情報提供いたします、わけあり箇所を修理するなどし、正常品として販売するか否かを検討していただけます。
※2 販売店独自の保証書がないなどの場合にお使い下さい。保証は販売店保証であり、システム運営会社には保証責任はありません。

商品中古車 品質評価・車 格付 取得の流れ (対象は小売販売される乗用・乗用SUV中古車)



●車の履歴による資格 ① 該当する品質評価と車 格付 ランク

| 車の履歴 | 過去の用途 | | | | | 使用状況 | | | 走行メーター | 全塗装色替え | 事故歴 | |
|-----------------------|--|---|------------------|-----|----------|------------------------|-----------|----------|---------------|--|-----|--|
| | 自家用 | 業務用 | | その他 | | 水没、冠水 | 違法改造 | レース使用 | | | | |
| | マイカーとして購入し 現金、ローン、リースで かつ、マイカーとして使用 初年度登録から 現在まで使用 | レンタカー | リカー ングシ ェア | 教習車 | タクシ ー | 特殊・ 過酷 その他 使用 | 水没、 冠水 | 違法 改造 | レー ス使 用 | 不実 明・ 行 交 距 換 離 か | | |
| 該当する 品質評価と 車格付け | 右欄に該当しない車の場合 | これらのうち1つでも該当する場合は履歴の規定を満たさない車となります。(自家用であっても) | | | | | | | | | | |
| | 正常品 AAA+~B- | わけあり品 適外 使用履歴適外 | | | | | | | | | | |
| | 通常品 aaa+~b- | | | | | | | | | | | |

●車両の状態・状況(納車時の仕上がり)条件 ③ 正常品 (通常品となるのは外装・タイヤ・内装・標準装備品・ガラスに下記以上の問題・不調・不具合が何らかあり、そのままで納車が条件の車)

| 機関・足廻り、エアコン | 外装・タイヤ、内装・標準装備品、ガラス | 内装 標準装備品 | ガラス |
|---|---|--|--|
| 機関 足廻り エアコン | 外装 ・ タイヤ (トランクルーム蓋の内側面も含む) | 内装 標準 装備品 (トランクルーム内部も含む) | ガラス |
| 全て良好 バッテリーも良好 | 良好 問題なし ・全箇所仕上げ ・過去に施された補修跡に問題は無い、又は、有る場合には仕上げる ・そのまま許される目立たない小キズ・軽い凹みが多量ある場合もあり 但し、そのままでも支障のない程度のものに限る 1部位に3ヶまで、全体では3部位まで ・次のものはキズと見なしていません 次の①②③ともに該当する下記のキズ ①塗装表面のみ、または下地層までには達していない深くないキズで、幅広でないもの ②筆塗りで補修が効く程度、あるいはそのままが良い程度 ③屋間の屋外で視力0.6の人が1m以上離れ、正面から見たと判別できない程度のキズ ・5cmまでの線キズ・こすりキズ ・直径3mmまでの飛び石キズ ・塗装キズを伴わない1円玉くらいまでのエクボ ・車体底部に問題なし (但し、そのまま、あるいは筆塗りで補修が効く問題のないキズ・小凹み程度はあり) ・タイヤは4輪ともあと15,000km程度以上走れる | 問題なし ・全箇所仕上げ ・過去に施された補修跡に問題は無い、又は、有る場合には仕上げる ・そのまま許される軽い小キズ等がある場合もあり 注1を参照 ・補修を必要としない程度の5cmまでのホツレ、切れ(線キズ) 100円玉くらいまでのこすれ、破れ、はがれ 注2 5mmまでのこげ ・洗浄落ち可能程度の軽い汚れ・しみ 5cm×5cmくらいまで 注3 ・樹脂・金属部分の目立たない表面キズ 5cmまでの線キズ・こすりキズ 100円玉くらいまでのこすれ 5mmまでのこげ ・臭いなし (タバコ・ヤニ、動物、その他異臭) ・標準装備品は全て良好 注1 小キズの数には上限あり 1部位内は3ヶまで、内装全体では3部位まで 注2 注3 トランクルーム内部のこすれはA4の1/2以下 軽い汚れはA4以下 | 問題なし ・全箇所仕上げ ・過去に施された補修跡に問題は無い、又は、有る場合には仕上げる ・そのまま許される小キズがある場合もあり 注1を参照 ・飛び石小キズ(車検にとおる) 運転(席)の正面以外にあり、ガラス表面部のみにある直径2mmまでの剥離・小キズ 注1 小キズの数には上限あり 1部位内は3ヶまで、ガラス全体では3部位まで |
| 不具合と認められない、通常の使用損耗・消耗、あるいは経年変化により発生する劣化や退色・自然の汚れ、やつれ、機械音など程度の現象はあり。尚、Bランクは経過年月数あるいは経過年月での使用頻度が多いので、これらの現象がAランクより著しい場合もあり。 | | | |

●使用期間と使用頻度を評価 ② 正常品としてのナイス格付車両 適正小売価格が商品価値下限 規定以上かの評価 ④をも加え ①～④の各評価を行い総合的に商品中古車 品質評価・車 格付を実行

商品中古車 品質評価・車 格付 ランク

使用頻度(走行距離)

使用期間と頻度 経過月数での適正走行距離と現車との距離差は使用頻度の多少、車の程度(特に目に見えない所)の良し悪しがわかることになる重要な評価。 ※経過月数は初度登録された月数数えています。

経過月数での適正走行距離より 少ない ← 範囲 許容 適正 許容 → 経過月数での適正走行距離より 多い

経過月数での適正車格付け

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|-----|------|------|-----|------|------|-----|------|------|-----|------|-----|----|-----|----|---|----|
| AAA+ | AAA | AAA- | AA+ | AA | AA- | A+ | A | A- | BBB+ | BBB | BBB- | BB+ | BB | BB- | B+ | B | B- |
| AAA | AAA | AAA- | AA+ | AA | AA- | A+ | A | A- | BBB+ | BBB | BBB- | BB+ | BB | BB- | B+ | B | B- |
| AA+ | AA | AA- | A+ | A | A- | BBB+ | BBB | BBB- | BB+ | BB | BB- | B+ | B | B- | | | |
| A+ | A | A- | BBB+ | BBB | BBB- | BB+ | BB | BB- | B+ | B | B- | | | | | | |
| BBB+ | BBB | BBB- | BB+ | BB | BB- | B+ | B | B- | | | | | | | | | |
| BB+ | BB | BB- | B+ | B | B- | | | | | | | | | | | | |
| B+ | B | B- | | | | | | | | | | | | | | | |

わけあり品 適外 走行距離適外

わけあり品 適外 経過月数適外

※納車時の車両状態・状況 外装・内装・ガラス・標準装備品・タイヤに問題なし・全箇所仕上げ(但し、規定の許される小キズがある場合もあり、タイヤ規定の程度) 機関・足廻り・エアコンは全て良好 ③項参照

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|-----|------|------|-----|------|------|-----|------|------|-----|------|-----|----|-----|----|---|----|
| 少ない | aaa+ | aaa | aaa- | aa+ | aa | aa- | a+ | a | a- | bbb+ | bbb | bbb- | bb+ | bb | bb- | b+ | b | b- |
| 経過月数 | aaa | aaa | aaa- | aa+ | aa | aa- | a+ | a | a- | bbb+ | bbb | bbb- | bb+ | bb | bb- | b+ | b | b- |
| | aa+ | aa | aa- | a+ | a | a- | bbb+ | bbb | bbb- | bb+ | bb | bb- | b+ | b | b- | | | |
| | a+ | a | a- | bbb+ | bbb | bbb- | bb+ | bb | bb- | b+ | b | b- | | | | | | |
| | bbb+ | bbb | bbb- | bb+ | bb | bb- | b+ | b | b- | | | | | | | | | |
| | bb+ | bb | bb- | b+ | b | b- | | | | | | | | | | | | |
| 多い | b+ | b | b- | | | | | | | | | | | | | | | |

わけあり品 適外 走行距離適外

わけあり品 適外 経過月数適外

※つぎの何れかの問題がある
 納車時の車両状態・状況 ③項参照
 外装・内装・ガラス・標準装備品・タイヤのいずれかに③規定以上のキズ・汚れ・不良・不具合などの問題がある

| | | | |
|----------|--------|---------------------------------|---|
| わけあり品 適外 | 小売価格適外 | 格付け車としての商品価値下限の規定未済 | 正常品としてのナイス格付車両 適正小売価格が輸入車20万円・国産車15万円・軽自動車10万円未満(消費税込み) |
| | 経過月数適外 | 使用期間(初度登録からの経過月数)が多い ②項参照 | 経過月数が規定以上の車 |
| | 走行距離適外 | 使用頻度(経過月数での走行距離)が多い ②項参照 | 経過月数での適正走行距離より異常に多く、規定範囲を超えている車 |
| | 使用履歴適外 | 車の履歴条件を満たさない ①項参照 | 業務用(レンタカー、カーシェアリング車、教習車、タクシー、その他) その他(特殊・過酷・超多走行)使用の車 水没・冠水車 違法改造車 レース使用車 走行メーター不明・交換車 全塗装・色替え車 事故歴車 |
| | 基本機能適外 | 機関(バッテリー含む)、足廻り、エアコンに問題がある ③項参照 | エンジン、ハイブリッド用モーター、ラジエター、ミッション、プロペラシャフト・デフ、ステアリング機構、サスペンション ブレーキ、サイドブレーキ、マフラー、バッテリー、ハイブリッド用バッテリー、エアコン・クーラーの何れかに問題がある |